

その備えが命を守る

災害に応じたリスクを知ろう

災害の種類などによって、災害時のリスクは変わります。どんな災害が起こるとどこが危険なのか、災害の状況に応じて避難するかどうか、また避難所の位置や経路などをあらかじめ知っておけば、落ち着いて行動できます。指定避難所の場所は裏面の地図に掲載しています。

防災訓練で災害時に助け合える関係づくり

自治会が実施している防災訓練は、地域それぞれのリスクに応じた防災の知識や行動などを学ぶことができるだけでなく、地域コミュニティに参加するきっかけにもなります。

また、避難所におけるコミュニティ形成についても、日ごろの訓練の積み重ねが重要です。災害時に助け合える関係を築くためにも、家族や近所の人たちと地域の防災訓練に参加し、日ごろから地域の人たちとコミュニケーションを取っておくことが大切です。

区ホームページには詳細な情報を掲載しています



非常持ち出し品(例)

避難するときに最低限必要なものを、リュックなどに入れてすぐに持ち出せるようにしましょう。

<貴重品>

- 携帯電話 (モバイルバッテリー含む)
- 身分証明書
- 現金 (小銭含む)

<生活用品>

- 電池式ラジオ
- 懐中電灯、ろうそく、ライター
- 非常食 (缶詰め・飲料水など)
- 携帯トイレ

<その他>

- 常備薬
- ヘルメット
- 各種感染症対策用品 (マスク、消毒液、体温計、上履き (スリッパ、靴下) など)
- ご家庭ごとに必要なもの
乳幼児…ほ乳瓶、粉ミルクなど
女性…生理用品、化粧品など
高齢者…老眼鏡、紙オムツなど



ローリングストック法

普段から少し多めに食材、加工品を買い置き、使った分を新しく買い足し、常に一定量の食材を備蓄しておく。



災害情報の収集

災害から命を守るには、積極的な情報収集も重要です。

必要な情報がすぐに利用できるよう、メールや SNS などの設定・登録をしておきましょう。



災害情報はいろいろな手段で発信されています。堺市で利用できる手段はこちら！

大阪防災情報メール



堺市危機管理室 Twitter



災害時の情報発信一覧



災害用伝言ダイヤル

伝言の録音

171→1 → 被災-した家の-電話番号 → 伝言を入れる (30秒以内)
ガイダンス (説明) がながれます。被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号を市外局番からプッシュする。

伝言の再生

171→2 → 被災-した家の-電話番号 → 伝言を聞く
ガイダンス (説明) がながれます。被災者は自宅の電話番号を、被災地以外の方は被災地の電話番号を市外局番からプッシュする。

緊急速報メール (エリアメール)

堺市では、災害・避難情報や緊急地震速報などを対象エリアの携帯電話に一齐に配信しています。このメールを受け取ったら、避難行動に役立てましょう。また、近隣の方にお声がけなどもしましょう。(申し込み不要・無料)

防災無線

防災スピーカーやサイレンを通じ、気象警報や避難情報などを発信します。

放送した内容は、電話で **0180-99-7888** 聞き直すことができます。

◆その備えが命を守る◆